

お知らせ

霧島市立牧園中学校で特別授業「地域の中の地熱発電」を開催

～7 月 10 日(火)中学生たちが地域の宝“地熱資源”について学ぶ、考える～

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:細野哲弘)は、来る 7 月 10 日(火)に、鹿児島県霧島市立牧園中学校において、特別授業「地域の中の地熱発電」を開催いたします。

JOGMEC は、地域を活かす地熱資源利用について、多くの方々に理解を深めていただくため、「地熱シンポジウム in 鹿児島(8 月 8 日)」の開催など「地熱発電の日(10 月 8 日)」に向けた様々なキャンペーンを企画しております。

来る 7 月 10 日(火)には、鹿児島県霧島市立牧園中学校において、特別授業「地域の中の地熱発電」を日本地熱協会と共同で開催します。この特別授業は、次世代を担う子どもたちに、地域の宝である地熱資源について考えるきっかけをつくとともに、中学校での地域産業の紹介やエネルギー教育にお役立っていただくために開催するものです。

授業では、大学教授や発電所長の講義、地熱発電所のビデオ、発電模型の実験やクイズを通して、地熱について楽しく学びます。

なお、地熱発電を学ぶ特別授業は、昨年度、北海道、秋田県、熊本県の各 1 校で開催しました。本年は今回の牧園中学校の他、9 月から鹿児島県指宿市内 2 校及び岩手県八幡平市内 2 校の計 5 校で開催する予定です。

参考 1:平成 30 年 4 月 25 日ニュースリリース『8 月 8 日に「地熱シンポジウム in 鹿児島」開催決定』

URL:http://www.jogmec.go.jp/news/release/news_06_000390.html

参考 2:平成 30 年 6 月 25 日ニュースリリース『「地熱シンポジウム in 鹿児島」の参加者申込受付を開始～地熱先進県の鹿児島で、地域を活かす地熱資源利用を考える～』

URL:http://www.jogmec.go.jp/news/release/news_06_000408.html

参考 3:別紙「取材のご案内」地熱シンポジウム in 鹿児島 広報事務局

以上

扱い者: JOGMEC 地熱部地熱開発課 渡邊

電話: 03-6758-8048



取材のご案内

2018年6月25日

地熱シンポジウム in 鹿児島 広報事務局

霧島市立牧園中学校で特別授業「地域の中の地熱発電」開催

7月10日(火) 14:10~15:00

中学生たちが地域の宝“地熱資源”について学ぶ、考える

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)(本部:東京都港区、理事長:細野哲弘)は、来る7月10日(火)に、鹿児島県霧島市立牧園中学校において、地熱資源をテーマとした、特別授業「地域の中の地熱発電」を開催いたします。この機会にぜひ取材のご検討をお願いいたします。

地熱資源開発を多面的に支援するJOGMECは、今夏、鹿児島県、指宿市、霧島市などの協力を得て、地域を活かす地熱資源利用に対する県民の皆さまの理解を促進するべく事業を展開いたします。

その事業の一環として、来る7月10日(火)に、鹿児島県霧島市立牧園中学校において、特別授業「地域の中の地熱発電」を開催することとなりました。この特別授業は、次世代を担う子どもたちに、地域の宝である地熱資源に対する理解を深めていただくとともに、中学校でのエネルギー教育や地域の事業教育にお役立ていただくために開催するものです。

当日は、同校の中学一年生約50名を対象に、座学だけでなく模型などを使った発電体験やクイズなどを実施し、楽しく地熱資源を学べる授業としています。

つきましては、「地熱特別授業」へのご取材を賜りたく、ここにご案内させていただく次第です。詳細は以下をご参照ください。

特別授業「地域の中の地熱発電」霧島市立牧園中学校 開催概要

日時	平成30年7月10日(火) 14:10~15:00 (報道受付 13:00~)
会場	鹿児島県 霧島市立牧園中学校(鹿児島県霧島市牧園町宿窪田751番地1) *会場へのアクセスは次頁をご参照ください
主催	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)、日本地熱協会
後援(予定)	霧島市、南日本新聞社

《当日プログラム》

- 14:10~15:00 地熱特別授業
- ①熊本大学 當舎特任教授による地熱授業
 - ②模型を使った発電体験
 - ③大霧発電所の概要説明(九州電力大霧発電所長)
 - ④理解度クイズ、生徒からの質問と回答、生徒の感想をインタビュー

お問い合わせ先

「地熱シンポジウム in 鹿児島」運営事務局

TEL: 03-5117-3588 FAX: 03-5117-3589

(10:00~12:00、13:00~17:00/土日祝除く)

E-mail: info@chinetsu-sympo.jp

● JOGMEC による鹿児島県における今夏の「地熱発電の日」に向けたキャンペーンについて

鹿児島県は、資源に恵まれた国内有数の地熱先進県であり、県内には 1990 年代から運転を継続している 2 カ所の大型地熱発電所があるほか、今後の開発が期待されている地域もあります。そこで JOGMEC では、地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入促進を図る鹿児島県、国内有数の地熱自治体である指宿市、霧島市などの協力のもと、県内及び全国の地熱への理解を促進するべく、この度ご案内した「特別授業」の他、「地熱発電の日(10月8日)」に向けて、以下の地熱理解活動のキャンペーンを実施します。

内容	日程	時間	場所・対象	概要
地熱特別授業 (霧島市)	7月10日(火)	14:10 ～15:00	霧島市立 牧園中学校	同校の中学生を対象とした体験型の特別授業
地熱シンポジウム in 鹿児島	8月8日(水)	14:00 ～17:00	城山ホテル 鹿児島	地元県民や関係者などを対象とした、 地熱資源とその活用法をテーマとしたシンポジウム
夏休み地熱講座		12:30 ～13:30		地熱資源の基礎を学べる講座。 シンポジウムの事前ガイダンス、また中高生の学習に最適。
地熱展示会		12:00 ～15:30		九州・鹿児島県の地熱関係事業・地域製品の展示・販売
地熱見学ツアー	8月9日(木)	9:30 ～17:00	指宿コース 霧島コース	地元県民の皆さま向けの、地熱発電所や地熱利用施設などを巡る「地熱見学ツアー」
地熱特別授業 (指宿市)	9月19日(水) 9月20日(木)	午後 午前	指宿市立 開聞中学校 丹波小学校	小中学生を対象とした実設備見学を含めた体験型の特別授業 (同市内の九州電力山川発電所で実施)

*詳細な情報が必要な場合は事務局までお問い合わせください。

● 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)

JOGMEC は、資源・エネルギーを安定的、経済的に供給していくという使命を持ち、国や地方公共団体、企業と連携して、日本の産業の発展と国民生活の向上に貢献する独立行政法人です。

事業分野は大きく分けて「石油・天然ガス資源分野」「金属資源分野」「石炭資源分野」「地熱資源分野」の4つで構成。各分野における日本企業の活動を支援するため、調査・探鉱・開発・生産等の各フェーズにおいて、地質構造調査、金融支援、技術開発・技術支援、資源備蓄、環境保全・鉱害防止、情報収集・提供等、さまざまなサービスを展開しています。

【霧島市立牧園中学校へのアクセス】



お車の場合

溝辺鹿児島空港インターチェンジから 12km。(約 22 分)

<START>

溝辺鹿児島空港インターチェンジを左折し国道 504 号線を北へ約 2.5km。

→右折して県道 56 号線を約 3.9km 進む。

→左折して国道 223 号線を約 4.5km 進む。

→牧園麓(交差点)を左折して県道 50 号線を約 170m 進む。

→牧園小前(交差点)を左折してそのまま県道 50 号線を約 210m 進む。別紙

→交差点を右折して約 230m 進む。